

令和3年度 豊島区立西巣鴨小学校 研究構想図

学校教育目標

元 気
なかよし
かしこい
西巣っ子

重点目標(◎)

- ◎心身ともに健康で、自らのよさを自覚し、学校や社会に貢献しようとする子ども
- 自分も友達も大切にし、豊かな人間関係と思いやりがある子ども
- 自らすすんで考え、互いに学び合う、確かな学力がある子ども
- 地域とのかかわりや学校の歴史や伝統、よさを大切にする、人間性豊かな子ども

法的根拠・社会的背景

- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・学習指導要領
- ・豊島区教育ビジョン 2019
- ・豊島区特別支援教育推進計画

コロナ禍における体育の授業のあり方

児童の実態(○)・教師の願い(◇)

- 体育の授業や運動に意欲的に取り組む。
- 体育を通して、友達と共に得る達成感や友達からの称賛を期待している。
- 苦手な運動については敬遠する傾向がある。
- ◇体育の授業を「インクルーシブ型」の視点をもって行い、課題の解決に向かう児童を育てたい。

研究主題

運動の楽しさや喜びを味わい、主体的・協働的に取り組む西巣っ子の育成
～運動の特性を基にしたインクルーシブ型授業づくりを通して～

研究仮説

各運動領域の運動の特性を明らかにし、「誰もが楽しむことのできる体育の時間」を「インクルーシブ型」と捉え、教師が学級内での授業、交流授業、体育的活動の時間の計画と実践を「インクルーシブ型」の視点をもって行うことで、運動の楽しさや喜びを味わい、主体的・協働的に活動することのできる児童を育てることができよう。

目指す児童像

低学年分科会	中学年分科会	たけのこ分科会	高学年分科会
・きまりを守って前向きに取り組む児童 ・自分の思いや考えを友達に伝えようとする児童	・自らの課題の解決に向けて運動する児童 ・友達と協力して学び、自分の考えや思いを伝え合う児童	・集中して、自らの課題の解決に向けて運動する児童 ・友達のよいところを見付け、認める児童	・自らの課題や友達と共通する課題の解決に向けて運動する児童 ・友達と協力して、あらゆる課題の解決に向かう児童

研究の重点1

学級内でのインクルーシブ型授業づくり

研究の重点2

交流授業及び共同学習でのインクルーシブ型授業づくり

全学年における体育の指導方法の工夫

【研究主題に迫るための手だて】

- ・目標設定の工夫・学習内容を焦点化する工夫・ICT活用の工夫・グループ編成の工夫・場の設定の工夫

研究の重点3

体育的活動を充実させたインクルーシブ型環境づくり

わんぱくタイムの設定

【研究主題に迫るための手だて】

- ・新たな運動遊びの気付きを促す工夫
- ・運動意欲を向上させる工夫
- ・コロナ禍でも児童の運動時間を確保する工夫

SDGsにしゅっ子ダンスの創作

【研究主題に迫るための手だて】

- ・運動能力によらず誰でも取り組める工夫
- ・時間や場所を選ばずに取り組める工夫
- ・準備運動や運動会等で取り組める工夫